

器具の取外しは工事店・電器店に依頼してください。→感電の原因になります。

器具のお手入れ

- 明るく安全に使用していただくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。
- 器具の汚れは乾いた柔らかい布か薄めた中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。シンナーやベンジンなどの揮発性のものや、殺虫剤をかけたりしないでください。また、薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。

KOIZUMI コイズミ照明器具

施工取扱説明書

型番 ADE650094・ADE650097

お客様へ 器具の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

保存用

工事店様へ 施工前には、この説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。この説明書は必ずお客様へお渡しください。

【安全上のご注意】

警告	
この表示を無視して誤った取り扱いをすると死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。	
！ 厳守	器具の取付けは、説明書に従い確実に行ってください。 →器具の取付けに不備があると火災・感電・落下によるけがの原因になります。
！ 厳守	器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。 →火災・感電・落下によるけがの原因になります。
！ 厳守	器具やランプを布や紙などでおおって使用しないでください。 →火災の原因になります。
！ 厳守	器具の直下は高温になっています。ドアや家具、ダンボールなどの可燃物を近づけて使用しないでください。 →被照射物の焼損による火災の原因になります。
！ 厳守	電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。 →電源コードが損傷し、火災・感電の原因になります。
！ 厳守	器具と被照射面の距離は器具表示および説明書に従って、ドア開閉範囲や家具などの可燃物が近づかないように取付けてください。 →照射距離が制限より近すぎると被照射物の変質・変色または焼損による火災の原因になります。
！ 厳守	異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。 →放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。工事店・電器店にご相談ください。
！ 厳守	器具のすきまや放熱穴などに金属類を差し込まないでください。 →感電・故障の原因になります。

注意	
この表示を無視して誤った取り扱いをすると傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。	
！ 接触禁止	点灯中や消灯直後は器具やランプが高温のため触らないでください。 →やけどの原因になります。
！ 水ぬれ禁止	この器具は非防水です。湿気の多い場所や屋外では使用できません。 →火災・感電の原因になります。
！ 厳守	照明器具の寿命は、使用条件、使用環境で異なりますが、一般的な使用状況で8~10年が目安です。数年に1回は、専門家(工事店・電器店)による点検を実施していただき、不具合がありましたら適切な処置を施してください。 →放置すると、火災・感電・故障の原因になります。
！ 禁止	周囲温度5~35℃、湿度45~85%の環境以外では使用しないでください。 →火災・感電の原因になります。
！ 禁止	器具の下にストーブなどの高温のものを置かないでください。また、燃えやすいものを近づけて使用しないでください。 →火災の原因になります。
！ 禁止	アームなどの可動部のすきまに指を入れないでください。 →けがの原因になります。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へご相談ください。
(ご贈答品やご転居などでお買い求めの販売店・工事店へご相談になれない場合は型番をご確認の上、下記へご連絡ください。)

製品・お取り扱いなどのご相談は

お客様相談室

ナビダイヤル (全国共通番号) 電話 ☎ 0570-055123
受付時間：9:00~17:30
※全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。
FAX 072-986-5036

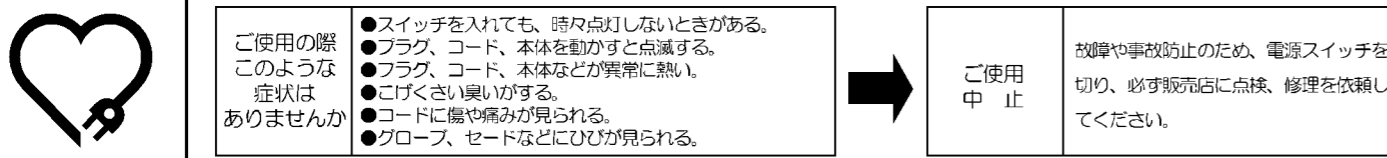
修理・アフターサービスのお問い合わせは

サービスセンター

ナビダイヤル (全国共通番号) 電話 ☎ 0570-015123
FAX ☎ 0570-025123
受付時間：9:00~17:30
※全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

- ナビダイヤルにかからない場合は、「お客様相談室」☎072-986-5081にお電話願います。
- ご注意：所在地、電話番号、受付時間などが変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。(2016年4月現在)

愛情点検 ★長年ご使用の照明器具の点検を！



安全に関するご注意

- 照明器具及び関連機器には寿命があります。設置して8~10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。(周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯の場合)
- 周囲温度が高い場合や点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 3年に1回は、工事店などの専門家による点検をお受けください。点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

保証とアフターサービスについて

保証について

- ・この照明器具の保証期間は、製品お買い上げ日より1年間です。但し、蛍光灯器具・HID器具の安定器は3年間です。
- ・ランプ、グロー点灯管、電池などの消耗品は対象外です。
- ・24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。
- ・取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間中に故障した場合に無償修理させていただきます。

修理を依頼される時

- ・ご使用中に異常が生じた場合は、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買い上げの販売店(工事店)にご相談ください。
- ・ご贈答品やご転居などでお買い上げの販売店(工事店)にご相談できない場合や、アフターサービスに関するご相談、ご不明点は、「お客様相談窓口のご案内」各窓口までお問い合わせください。

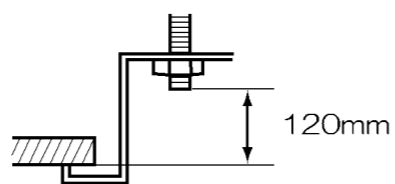
■施工手順 △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

※この図は一部抽象化した共通部品図です。
 ※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けしないでください。

このような場所には取付けしないでください。



ボルト引込しろ



2 埋込穴寸法

1 強度の確保

4 電源線

3 本体

4,5 接続端子(別売) または コネクタ(別売)

6 専用灯具(別売)

6,7 内枠

ボルト穴

落下防止ワイヤー穴

取付バネ

ワッシャ (市販品)

六角ナット (市販品)

ホルダー

落下防止ワイヤー

1 施工前の確認

器具重量に耐えられるよう、取付部の強度を確保する。

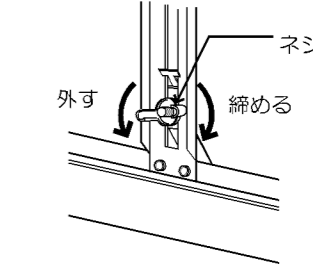
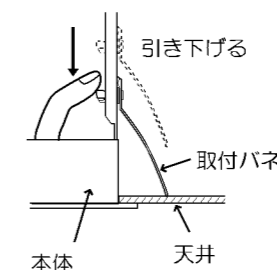
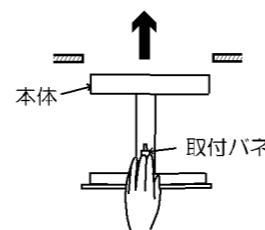
2 天井に埋込穴をあける

3 本体を取付ける

●取付バネを押さえながら天井に押し上げる。

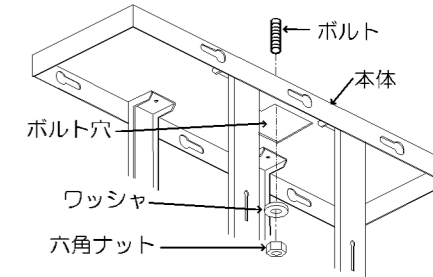
●取付バネを下に引き下げる。

●取付バネのネジを回し、固定する。



〈ボルト取付けの場合〉

本体を天井穴に入れて水平に押し上げ、ボルト穴にボルトを通し、ワッシャ、六角ナット(市販品)で取付ける。この時に電源線を本体内部に引き込んでおく。



4 電源線またはコネクタ(別売)を接続する

※結線方法は専用灯具(別売)の説明書を参考にしてください。

5 接続端子(別売)またはコネクタ(別売)を取付ける

※取付け方法は専用灯具(別売)の説明書を参考にしてください。

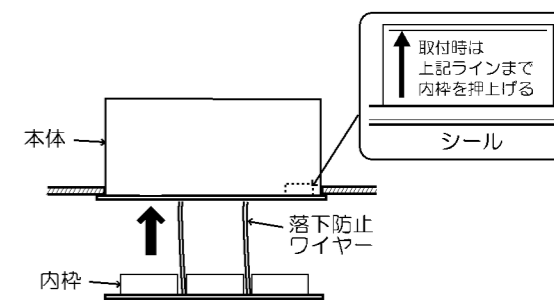
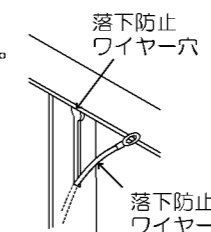
△警告 取付け後、電源線が器具に触れないようにしてください。火災・感電の原因になります。

6 専用灯具(別売)を内枠に取付ける

※取付け方法は専用灯具(別売)の説明書を参考にしてください。

7 内枠を取付ける

落下防止ワイヤーを、ワイヤー穴に取付ける。内枠を本体に合わせ、矢印方向に止まるまで押し上げて取付ける。この際、ワイヤーをねじらないで真っ直ぐ押し上げ、側面のシールに従って確実に取付ける。



8 点灯の確認を行う

■照射方向の調節について

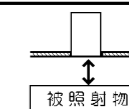
※ 照射方向の調節の際は、素手で触らないで手袋をご使用ください。

※ハウジングの支柱により可動が制限される部分があります。

●照射方向を調節する場合は専用灯具(別売)の説明書を確認してください。

■照射距離について

●照射面との距離は、専用灯具(別売)の説明書を確認してください。



■内枠の取外しについて

●専用灯具(別売)にオプションが取付いている場合は右図のように専用灯具(別売)を傾けてスキマに指を入れて内枠を取外す。

